

☆ 世 界

綿 花 中国以外で価格・在庫ともに上昇

国際綿花諮問委員会 (ICAC) によると、2016/2017 年、世界の綿花生産は 2,290 万トと増加、消費は 2,430 万トと減少するものの、2 シーズン連続で、消費が生産を上回る見通し。

世界の期末在庫は 7% 減の 1,730 万トの見通し。中国の在庫は 17% 減の 920 万ト、中国以外の在庫は 6% 増の 800 万トと見込まれる。但し、中国以外の在庫が増加しても、世界の綿花の平均価格 (2016 年 8 月から 2017 年 5 月) は 82 ㇁/ポンドと、長期間の平均である 70 ㇁/ポンドを上回っている。

中国の備蓄綿花の販売量は、2017 年 5 月までに 110 万トを超えたことで、中国政府が保有している綿花在庫は 720 万トとなった。

2016/17 年の中国の綿花生産は、2% 減の 490 万トとなる一方で、消費は 2% 増の 770 万トとなる見込み。中国の輸入は 10% 増の 106 万トとなり、これは 2011/12 年以降初めて増加することになる。2017/18 年、ミル消費は 770 万トと横ばいと予想されるが、備蓄綿花を放出することで生産不足を補充すると見られる。

中国以外の綿花生産は、2016/17 年に 10% 増の 1,800 万トと推定されるが、2017/18 年綿花価格の上昇により、5% 増の 1,900 万トとなる見通し。各国の生産予想は以下の通り。

・インド…作付面積は 7% 増の 1,130 万㇁、イールドは過去 4 年間の平均である 528kg/㇁、生産は 3% 増の 600 万トと予想される。

・米国…作付面積は 460 万㇁に拡大され、それにより生産は 12% 増の 420 万トとなる見通し。

・パキスタン…2017 年末まで価格上昇が続けば、生産は 13% 増加すると予想される。

・ブラジル…生産は 150 万トに増加する見通し。

世界の貿易は、2016/17 年と変わらず 810 万トの予想。綿花消費大国で綿花生産が増加することから、これらの国の輸入は減少する見込み。

中国以外の綿花消費は 2016/17 年に 1% 減の 1,650 万トとなったが、2017 年から 2018 年に世界経済が堅調に成長すれば、2% 増加し 1,690 万トとなる見通し。各国の消費予想は以下の通り。

・インド…綿花と綿糸は供給増加から価格低下が予想され、綿花消費は 3% 増の 520 万トの見通し。

- ・パキスタン…1%増の 230 万トンの見込み。
- ・バングラデシュ…5%増の 150 万トンの予想。
- ・トルコ…国内の需要が低いことなどから、1.5 万トン減の 140 万トンとなる見込み。

世界の綿花需給見通し

(100 万トン)

	2015/16	2016/17	2017/18
生産	21.30	22.89	24.01
消費	24.29	24.26	24.60
輸入	7.55	8.06	8.08
輸出	7.59	8.06	8.08
期末在庫	18.74	17.37	16.41
価格*	70	81*	78

*Cotlook A インデックス(セント/ポンド)価格は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通しをもとに推計した。